

風の芸術展 閉幕

南浜館と薩摩酒造「明治蔵」を会場に開催された「第10回風の芸術展」トリエンナーレまくらざき」が9月23日、閉幕しました。
 7月28日からの会期58日間の総入場者数は、同時開催の風まくらざきジュニア展まで

含めると9538人で、多くの人が、作家たちの想いが詰まった作品を一目見ようと会場へ足を運びました。
 会期中は、毎週日曜に開かれた「風のコンサート」や「おもてなし協賛店」「スタンプラリー」などが実施されました。

また、作品搬入作業や運営では多くのボランティアの補助によりスムーズに進めることができました。さらに「風の人文字」や「喫茶碧空」、「風の芸術展」など、市民が一体となって盛り上げた芸術展となりました。



▲会期中、延べ211人のボランティアが運営をサポート



▲搬入作業もボランティアの協力でスムーズに



▲薩摩酒造「明治蔵」会場



▲同時開催された、風まくらざきジュニア展

～風のコンサート～



8月4日、ちゃんサネ&塗木良子



8月11日、Lips



8月11日、枕崎少年少女合唱団



8月18日、白澤玲子・柳寿枝ほか



8月25日、枕崎マリンコーラス



9月1日、大西文音



9月8日、RENS



9月15日、池田博幸・中島俊子・池田泰子・上村久美子



9月22日、有村航平・塩屋祐典

市民大賞が決定!!

「風の芸術展」の会期中、ご観覧いただいたみなさんが、展示作品の中で好きな作品を投票して決める「風の芸術展市民大賞」が決定しました。

市民大賞に選ばれたのは、笹川博幸さん(中種子町)の「MIKIとKOUSUKE」で、投票総数2610票のうち353票を獲得しました。

【受賞者コメント】

この度は「市民大賞」を賜りまして、心より御礼申し上げます。

今後の自分自身の制作に大きな励みとなり、また身の引き締まる思いです。本当にありがとうございました。

